

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)
デザインハウス・ワークショップ

「持続可能な産業都市・地域再生の方策と課題」

【開催日時】

平成 19 年 10 月 9 日 (火) 15 : 00～17 : 00

【開催場所】

大阪大学 先端科学イノベーションセンター先導的研究棟 2F 会議室

(<http://www.casi.osaka-u.ac.jp/org/access.html> 地図上赤い印の一番左側の建物になります。)

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)

企画推進室長 盛岡 通 教授 (大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻)

【参加費・申込み方法】

参加費は無料です。

参加を希望される方は、メール、電話、FAX のいずれかで下記までご連絡下さい。

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 担当：熊澤

(E-mail : kumazawa@riss.osaka-u.ac.jp, TEL : 06 - 6879 - 4150, FAX : 06 - 6875 - 6271)

【開催趣旨】

産業活動で発展した都市・地域を再生させるためには、どのような方策をとるべきか。今回はドイツの都市・地域デザインへの造詣が深く、都市計画コンサルタントとして 23 年間街作りや住環境づくりに従事されてきた宮城大学の永松栄教授をお招きする。ワークショップでは、ドイツでの経験と日本の動向・課題について話題提供していただいた後、意見交換会を行う。本ワークショップを通して、日本における持続可能な産業都市・地域再生の方策を提案するための知識と考え方を身に着ける。

【プログラム】

1. 講演『持続可能な産業都市・地域再生の方策と課題』

宮城大学 事業構想学部 デザイン情報学科 (空間デザインコース) 教授 永松 栄

2. 講演者 (永松教授) との意見交換会